特集論文

MELPRO-CHARGEの実用化展開
—中部電力(株)向け77kV距離継電装置フィールド機への適用—

電力系統において，保護リレー装置は，電力の安定供給に重要な責務を担っており，高い信頼性が要求される。

近年，電気所の無人化が進み，装置状態の把握，運用保守業務の省力化，及び障害発生時の迅速な対応のために，保守拠点から遠隔電気所における遠隔監視のニーズが高まっている。一方，昨今のIT（Information Technology)の技術革新は目覚ましい。そこで，保護リレーに対してのニーズと近年の技術環境に対応した新型ディジタルリレー“MELPRO-CHARGE”を開発し，中部電力（株）西濃S／S（西濃関ヶ原線2L）でフィールドテストを実施した。

この装置のハードウェアには基本タイプ（Type1）を適用し，ソフトウェアは専用生産ツール“MELPRO-SAVE”を用いる。また，動作時の情報はISDN回線及びPHS回線を介して三菱電機の工場で遠隔監視することができ，すべてのケースで正動作したことを確認した。

実運用への適用が可能であることが検証され，今後，MELPRO-CHARGEを適用した装置を当社の主力機種として市場に投入する予定である。

伊藤正弘＊　＊中部電力（株）
阿部高久＊　＊同上
長澤 宏＊＊　＊＊三菱電機（株）系統変電・交通システム事業所
関口延夫＊＊　＊＊同上
伊藤健司＊＊　＊＊同上
中川弘樹＊＊＊　＊＊＊三菱電機プラントエンジニアリング（株）